2027年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上場会社名　株式会社ボルテージ　　上場取引所　東
コード番号　3639　URL https://www.voltage.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 加藤　慶太
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO　(氏名) 川西　祐輔　TEL 03-5475-8141

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年6月期第1四半期の連結業績(2026年7月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年6月期第1四半期	546	△7.8	△73	―	△74	―	△75	―
2026年6月期第1四半期	592	△18.1	△59	―	△50	―	△51	―

(注) 包括利益　2027年6月期第1四半期　△82百万円　(―%)　2026年6月期第1四半期　△19百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年6月期第1四半期	△11.54	―
2026年6月期第1四半期	△7.91	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年6月期第1四半期	2,902	2,171	74.6
2026年6月期	2,830	2,253	79.4

(参考) 自己資本　2027年6月期第1四半期　2,164百万円　2026年6月期　2,246百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年6月期	―	0.00	―	0.00	0.00
2027年6月期	―				
2027年6月期(予想)		―	―	―	―

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 6月期の連結業績予想(2026年 7月 1日～2027年 6月30日)

2027年6月期の連結業績予想につきましては、合理的な業績予想数値の算定が困難であることから記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 ： 有

新規 1 社 (社名) 株式会社オペラハウス 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年6月期1Q	6,602,675 株	2026年6月期	6,602,675 株
② 期末自己株式数	2027年6月期1Q	91,581 株	2026年6月期	91,581 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年6月期1Q	6,511,094 株	2026年6月期1Q	6,487,394 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中東情勢や自然災害の影響に注視する必要があるものの、緩やかに回復しております。個人消費は、実質総雇用者所得は緩やかに増加しており、消費者マインドに持ち直しの動きがみられております。企業収益は、改善の動きがみられております。

当社グループにおきましては、当第１四半期連結会計期間において事業区分を見直し、従来の「日本語女性向け」「英語・アジア女性向け」「男性向け」「電子コミック・コンシューマ」の４区分から、「アプリ」「電子コミック」「コンシューマ」の３区分へ組み替えております。なお、前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の区分に対応させております。

当第１四半期連結累計期間における売上は、「コンシューマ」が増加したものの、「アプリ」「電子コミック」が減少し、546,820千円（前年同期比7.8%減）となりました。費用は、販売手数料の減少、広告宣伝費の減少及び外注費の減少等により、全体として減少しました。その結果、営業損失は73,421千円（前年同期は営業損失59,297千円）、経常損失は74,315千円（同　経常損失50,497千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は75,148千円（同　親会社株主に帰属する四半期純損失51,314千円）となりました。

事業区分別の主要製品及び経営成績は、以下のとおりであります。

事業区分	分類	主要製品
アプリ	日本語女性向け	100シーンの恋＋ 天下統一恋の乱 Love Ballad 誓いのキスは突然に Love Ring 眠らぬ街のシンデレラ 鏡の中のプリンセス Love Palace 王子様のプロポーズ Eternal Kiss 魔界王子と魅惑のナイトメア 幕末維新　天翔ける恋 ボルSHOP、ボルフェス
	英語女性向け	Love365: Find Your Story Court of Darkness
	男性向け	六本木サディスティックナイト
電子コミック	電子コミック販売ストア	ぼるコミ
	電子コミックレーベル	ボル恋comic、ボル恋TOON クイーンメロウcomic、BluMellow
コンシューマ	アプリ移植タイトル	スイートルームで悪戯なキス 恋してしまった星の王子 Astoria: Fate's Kiss
	オリジナルタイトル	even if TEMPEST 宵闇にかく語りき魔女 レッドベルの慟哭 ネオンクラッシュ -Echoes of the Lost- sins of KALEIDO 塔巡りし因果の魔女

①アプリ

主に「日本語女性向け」「英語女性向け」「男性向け」が全体的に減少したことにより、売上高は410,039千円（前年同期比22.0%減）となりました。

②電子コミック

主に「電子コミック販売ストア」「電子コミックレーベル」が減少したことにより、売上高は21,495千円（前年同期比33.0%減）となりました。

③コンシューマ

「アプリ移植タイトル」「オリジナルタイトル」が増加したことにより、売上高は115,285千円（前年同期比228.8%増）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、2,902,870千円（前連結会計年度末比71,970千円増）となりました。

流動資産は、1,541,516千円（同147,161千円減）となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少69,871千円、預け金の減少40,997千円及び売掛金の減少31,058千円があったことによるものであります。

固定資産は、1,361,353千円（同219,132千円増）となりました。その主な要因は、株式会社オペラハウスの取得に伴うのれんの増加151,627千円、ソフトウエアの増加33,693千円及び投資有価証券の増加30,897千円があったことによるものであります。

(負債の部)

負債合計は、730,896千円（同153,642千円増）となりました。

流動負債は、470,297千円（同52,917千円増）となりました。その主な要因は、預り金の減少15,989千円及び未払費用の減少11,955千円があった一方で、賞与引当金の増加30,611千円、１年内返済予定の長期借入金の増加19,560千円及び短期借入金の増加17,921千円があったことによるものであります。

固定負債は、260,599千円（同100,724千円増）となりました。その主な要因は、長期借入金の増加103,896千円によるものであります。

(純資産の部)

純資産は、2,171,973千円（同81,671千円減）となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少75,148千円及びその他有価証券評価差額金の減少6,892千円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、2023年６月期より、市場動向を鑑みて戦略を軌道修正し、2026年６月期までに「アプリ中心の事業構造」から「アプリ・電子コミック・コンシューマの三本柱」への事業ポートフォリオ転換に向けた基盤整備を完了いたしました。2027年６月期におきましては、この新体制を本格稼働させ、特に新分野事業の成長を一段と加速させてまいります。アプリ事業においては、採算性の向上を図りつつ、電子コミック化・コンシューマゲーム化を通じた「シナジー戦略」を推進しております。また、新分野においては、従来の投資に加え、2026年より新たな成長に向けた投資を開始し、強力なIP創出を目指す「ヒットIP戦略」を推進しております。

また2026年7月に中長期的な企業価値向上を図るため、新たに１社を連結子会社化いたしました。今後は、商品開発への投資増、ヒット路線の開拓、並びに商品ライン増に注力してまいります。

なお、業績予想については、当社グループを取り巻く事業環境の変化が激しく、信頼性の高い業績予想数値を算出することが困難であるため、非開示といたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	676,455	606,584
売掛金	260,586	229,527
商品	8,530	8,838
前払費用	20,182	20,055
預け金	705,700	664,703
その他	17,228	11,812
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	1,688,678	1,541,516
固定資産		
有形固定資産	16,751	19,972
無形固定資産		
のれん	－	151,627
ソフトウエア	63,458	97,151
無形固定資産合計	63,458	248,779
投資その他の資産		
投資有価証券	785,432	816,330
その他	276,577	276,271
投資その他の資産合計	1,062,010	1,092,601
固定資産合計	1,142,220	1,361,353
資産合計	2,830,899	2,902,870
負債の部		
流動負債		
買掛金	45,254	52,248
未払金	1,650	5,003
未払費用	117,299	105,343
契約負債	202,927	209,296
未払法人税等	11,898	4,205
預り金	26,826	10,836
短期借入金	－	17,921
１年内返済予定の長期借入金	3,996	23,556
賞与引当金	－	30,611
その他	7,527	11,274
流動負債合計	417,379	470,297
固定負債		
長期借入金	93,693	197,589
繰延税金負債	66,181	63,009
固定負債合計	159,874	260,599
負債合計	577,254	730,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,278,698	1,278,698
資本剰余金	1,244,298	1,244,298
利益剰余金	△320,084	△395,233
自己株式	△100,222	△100,222
株主資本合計	2,102,689	2,027,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143,792	136,900
その他の包括利益累計額合計	143,792	136,900
新株予約権	7,162	7,531
純資産合計	2,253,644	2,171,973
負債純資産合計	2,830,899	2,902,870

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
売上高	592,953	546,820
売上原価	316,474	323,495
売上総利益	276,478	223,325
販売費及び一般管理費	335,776	296,747
営業損失（△）	△59,297	△73,421
営業外収益		
受取利息	1,099	890
受取配当金	810	1,076
為替差益	5,648	－
不動産賃貸料	2,491	2,308
雑収入	136	10
営業外収益合計	10,186	4,286
営業外費用		
支払利息	357	952
為替差損	－	3,002
不動産賃貸費用	1,028	1,224
雑損失	－	0
営業外費用合計	1,386	5,179
経常損失（△）	△50,497	△74,315
税金等調整前四半期純損失（△）	△50,497	△74,315
法人税、住民税及び事業税	816	832
法人税等調整額	－	－
法人税等合計	816	832
四半期純損失（△）	△51,314	△75,148
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△51,314	△75,148

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
四半期純損失（△）	△51,314	△75,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,323	△6,892
その他の包括利益合計	31,323	△6,892
四半期包括利益	△19,991	△82,040
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,991	△82,040

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）

当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費及びその他の償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）並びにのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費及びその他の償却費	10,014千円	11,549千円
のれんの償却額	－	7,980